

●藤井敏子

(日本共産党・安佐南区)

- ・再生可能エネルギーの導入促進
- ・子育て支援
- ・中小企業支援
- ・広島県の医療機関再編
- ・旧統一教会

●竹田康律

(ひろしま清風会・安佐南区)

- ・市長の政治姿勢
- ・財政

●平岡優一

(自民党・市民クラブ・中区)

- ・広島城天守閣の木造復元
- ・厳肅な平和記念式典の実現
- ・中央図書館の再整備
- ・新中央市場の整備
- ・国民保護における取組

●並川雄一

(公明党・中区)

- ・市民の利便性に寄与する業務改善
- ・自治組織である町内会・自治会の支援強化
- ・子宮頸がん予防
- ・難聴等による生きづらさを感じる市民の支援
- ・文化芸術基本法に基づく文化振興
- ・法定外公共物(里道・水路)の管理
- ・成年後見制度の更なる利用促進

●西佐古晋平

(自民党・市民クラブ・安芸区)

- ・観光振興
- ・中央公園の今後の活用
- ・有害鳥獣対策
- ・保育園のオムツ処理
- ・安芸区瀬野のスカイレールの運行終了



広島城公園の有効活用



竹田康律  
ひろしま清風会

問 サッカースタジアム完成後は、国際規格に適合するエディオンスタジアムでの国際大会等のイベントを増やすべきと思うが、どうか。また、併設の補助競技場や自由広場などをスポーツに限らないイベント場として利用してはどうか。

答 今後も施設の改修・整備を続けながら、指定管理者である(公財)広島市スポーツ協会と連携して、国際大会等の誘致に係る競技団体への働き掛けを行う。スタジアム以外の場所は、地域の活性化に資するイベント等であれば、積極的に利用してもらおうことは有用だと考えている。



エディオンスタジアム広島

G7広島サミット

問 サミット開催に当たっては、行政のみならず、市民にも積極的に関わってもらい、協力をお願いするべきと思うがどうか。

答 本市も参画する広島サミット県民会議では、さまざまな取り組みを実施する際に、できるだけ多くの市民・県民、事業者に関わっていただくよう工夫している。中でも、市民には、サミットフォーラムや花いっぱい運動、クリーンアップ活動などへ参加していただき、積極的に関わってもらおうこととしている。



広島サミット県民会議ロゴ

広島城天守閣の木造復元



平岡優一  
自民党・市民クラブ

問 毛利輝元が築いた広島城天守閣は、昭和6年に国宝に指定されるも原爆によって倒壊した。原爆で失われた国宝を元のカタチに復元することは、歴史に残る大事業、世界的な一大プロジェクトであり、国際平和文化都市広島が世界に発信するメッセージとしても、非常に大きな意味がある。

答 本市は、広島城天守閣の木造復元の重要性、意義について、どのように認識しているのか。

答 木造復元するという取り組みそのものが、原爆からの復興を遂げた広島を再現することにもつながることから、その過程に重要性や意義があるものと考えている。実現には多くの課題があるが、市民を始めとした関係者の主体的

な参画と連携の下、しっかりと取り組みを進めていくという共通認識があれば必ずや解決でき、本市が目指す「平和文化」を創り上げることに つながる。そして、その取り組みの過程では、広島の中で、近世城郭の研究や伝統技術継承のための作業が行われることから観光客の増加を見込めるなど、都心全体のにぎわいの創出にも寄与する。



広島城

法定外公共物の境界確認の緩和



並川雄一  
公明党

問 現在、法定外公共物との境界線証明書を発行してもらうには、申請時に、対向地の共有者または相続人全員の筆界確認書を添付しなければならない。市民サービスの改善・不動産の流動性の改善のため、その取り扱いを変更すべきではないか。

答 本市では、境界確認申請者に関する調整をお願いしている。こうした中、所有者が不明である等、全員の確認書が提出できない場合、上申書の提出により確認を省略する定めがあるが、所有者全員が不明の場合などは認めていない。申請者の負担軽減や不動産の流動性改善の観点から、今後はこの取り扱いの緩和について検討していく。

成年後見制度利用支援事業の拡大

問 成年後見制度の利用促進のため、成年後見制度利用支援事業の報酬助成対象の拡大や、助成額の算定方法の変更を検討する必要があるのではないか。

答 令和4年3月に国が策定した「第二期成年後見制度利用促進基本計画」において、資力に乏しい被後見人等に対する報酬助成の対象範囲の見直しや、適正な報酬算定の在り方等について検討を要するとされたところであり、今後国から示される留意事項の内容を踏まえ、対象者の拡大等について検討していきたい。

中央公園「こどもゾーン」の整備



西佐古晋平  
自民党・市民クラブ

問 中央公園の「こどもゾーン」へ、大型遊具を設置するなど、子育て世代を取り込む工夫を盛り込んだ整備が期待されるが、今後、どのような整備を考えているか。

答 ファミリープールエリアには、四季を通じてさまざまな遊びや体験を、楽しみながら学ぶことができる空間・施設を整備し、「こどもゾーン」全体では、子どもが行きたくなる・保護者も子どもを連れ行きたくなるエリアを創出することを目指す。なお、中央公園は、指定管理に関する協定を令和8年度まで締結しているため、新しい施設の整備は令和9年度以降を想定している。

スカイレールの運行終了

問 民間事業者が設置したスカイレールの支柱や軌道などのインフラ施設が、本市の所有となっているのはなぜか。また、運行終了後、代替バス事業が不採算で撤退することがないよう、市として関与する考えはないか。

答 支柱などのインフラ施設は施工者にかかわらず、道路管理者が管理する構造物となるため、本市所有である。運行終了後は、代替バスの運行状況を注視していきたい。仮に、住民の利便性が大きく損なわれる事態が起きた場合は、バス路線の維持という観点で、必要な対策を求めていく。

PICK UP!

●G7サミット(主要国首脳会議)

フランス、アメリカ、イギリス、ドイツ、日本、イタリア、カナダ(議長国の持ち回り順)の7か国および欧州連合(EU)の首脳が参加して毎年開催される国際会議のこと。会議では、世界経済、地域情勢、さまざまな地球規模課題について議論する。「G7」とは、首脳会議に参加する7か国の総称としてのGroup - of - Sevenを意味している。

●G7サミット Q & A

- Q G7広島サミットはいつ開催されるの?
 

A 令和5年5月19日から21日まで開催される予定です。
- Q 日本で開催されるのは何回目? これまではどんなところで開催されたの?
 

A 日本での開催は7回目となります。これまで、東京都(3回)や北海道、沖縄県、三重県で開催されました。
- Q そもそも「サミット」ってどんな意味なの?
 

A 「サミット」とは「山頂」を表す英語で、各国首脳を「山頂」にたとえています。いわば「頂上会議」です。

Q なぜ広島で開催されることになったの?

- A 令和3年12月、広島市は県とともに、G7サミット誘致計画案を外務省に提出。令和4年1月には、松井市長と湯崎知事が岸田首相に本市での開催を要望しました。そして、同年5月、岸田首相が、バイデン米国大統領との共同記者会見の場で、広島市での開催を表明しました。本市での開催は、G7の首脳等に被爆の実相や平和への思いを共有してもらい、また、被爆の廃墟からめざましい復興を遂げた広島の姿に接してもらうことで、核兵器廃絶に向け、核抑止力に依存しない安全保障政策への転換を促す契機となることが期待できるなど、大きな意義があると考えられます。

Q 「広島サミット県民会議」って?

- A 令和4年7月、県内市町や経済、交通、医療などの分野の関係団体で発足した官民一体組織のことです。G7広島サミットの成功に向け、「開催支援」、「おもてなし・歓迎機運醸成」、「広島の魅力発信」などに関する取り組みを行っています。

CHECK!

広島サミット県民会議 HP



第1弾PRポスター



第2弾PRポスター

※紙面の都合上、1人2問以内で掲載しています。 ※質問内容は、発言議員本人の提出によるものです。